



弥 建 企 第 100 号

平 成 20 年 10 月 29 日

国土交通省道路局長 様

弥彦村長 大 谷 良 孝



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号で依頼のありました標記の件について別紙のとおり回答いたします。

弥彦村役場建設企業課
土木管理係 坂爪
電話 0256-94-1022

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

新潟県弥彦村

- ・ 昨年からの道路特定財源の問題では、4月30日と5月13日の道路特定財源関係法案再可決により地方における今年度予算に対する影響は最小限にとどまることがなったが、政府の決定においては道路特定財源を平成21年度から一般財源することとされた。

本村では極めて厳しい財政状況のもと道路整備の必要から道路予算に一般財源や借入金を充当している状況である。道路整備状況の実に配慮し、地方の住民が安全で安心して暮らしていくための道路整備や維持補修に支障が生じないよう地方の道路予算をこれまで以上に確保していただきたい。

また、一般財源化にあたっては地方による道路整備等の自由度を最大限拡充するとともに地方の意見を十分尊重していただきたい。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

新潟県弥彦村

○現状 ・ 本村においては、周辺道路からの連結道路に一部未整備箇所があり、早急な整備が必要な状況にある。 - また、近年のバリアフリー法による歩道及び自転車道等のネットワーク整備も必要になってきている。	○課題 ・ 住民の生活に直結した生活道路の整備は、早くから取り組んできたが、近年これらの道路整備の更新時期がきており、維持管理補修が追いつかず、安心、安全な道路には程遠い状態である。
--	--

- ・ 本村においては、国道 289 号線延伸と国道 402 号線との連結整備の実現についてと主要地方道の交通渋滞を解消するためのバイパス連結及び県道新設促進についての要望を継続して行っていくことが地域の発展につながる。
- ・ また、道路沿線の安全環境や道標、サインの整備とあわせて景観づくりと連動する沿線の潤い環境の整備に努めていく。
- ・ 景観創造のみちづくりを重視し、街路樹並木造成への住民参画など行政と住民の連携で整備し、管理していく方式を工夫していく。
- ・ 車両中心でなく、自転車、歩行者利用を重視した散策路など住民の日常利用や観光客利用のみちづくりをめざしていく。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

新潟県弥彦村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
(例) ・地域活力の向上	○○○○	○○○○	○○○○
・総合的な交通安全 全対策及び危機 管理の強化	△△△△	△△△△	△△△△
・少子・高齢社会 に対応した子育て 環境、バリア フリー社会の形 成 ……	□□□□	□□□□	□□□□